

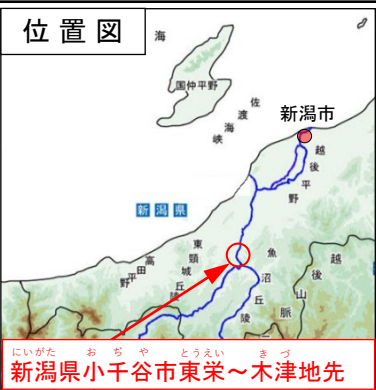
河道掘削（小千谷市東栄～木津地区）の進捗状況

○当該区間は、洪水を流下させるための断面が不足していることから、令和元年東日本台風時には、計画高水位を超過し堤防が危険な状況となったほか、護岸が崩壊する被害が発生しました。

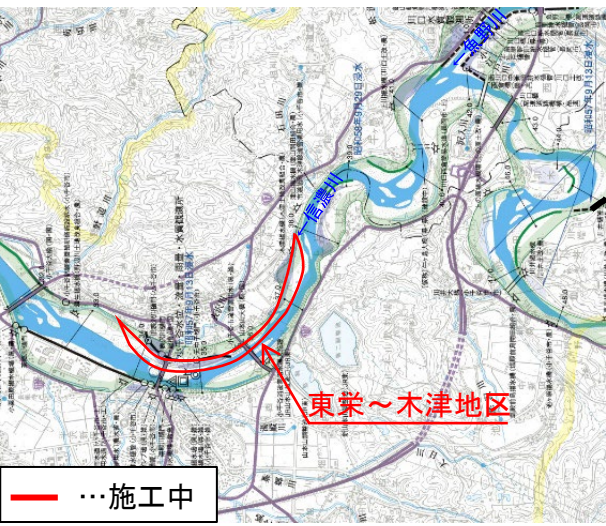
○そのため、洪水時の水位を低下させ、かつ河岸際に生じる高流速を軽減させるための河道掘削を実施しています。

○令和2年度より河道掘削を実施中です。令和6年度までに約39万m³(※)の土砂を掘削することを予定しています。

※ 掘削土量は現在精査中であり、変更となる場合があります。



項目	進捗状況
用地 〔土地所有者・関係人数全体に対する契約済の割合〕	該当無し
工事 〔総土量に対する掘削土量の割合〕	91.0%



河道掘削（小千谷市東栄～木津地区）の進捗状況

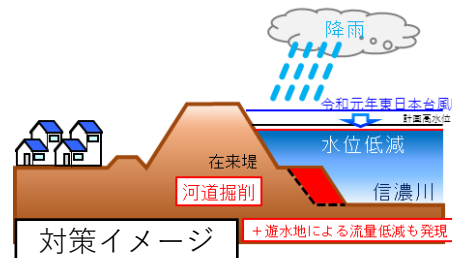
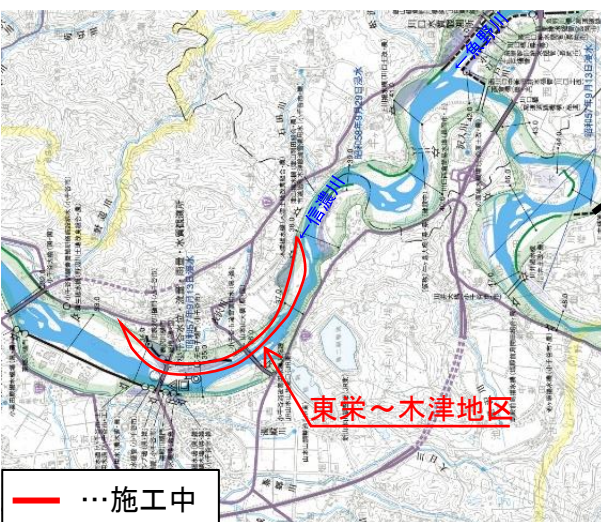
- 当該区間は、洪水を流下させるための断面が不足していることから、令和元年東日本台風時には、計画高水位を超過し堤防が危険な状況となったほか、護岸が崩壊する被害が発生しました。
- そのため、洪水時の水位を低下させ、かつ河岸際に生じる高流速を軽減させるための河道掘削を実施しています。
- 令和2年度より河道掘削を実施中です。令和6年度までに約39万m³(※)の土砂を掘削することを予定しています。

※ 掘削土量は現在精査中であり、変更となる場合があります。

位置図



項目	進捗状況
用地 〔土地所有者・関係人数全体 に対する契約済の割合〕	該当無し
工事 〔総土量に対する 掘削土量の割合〕	75.9%

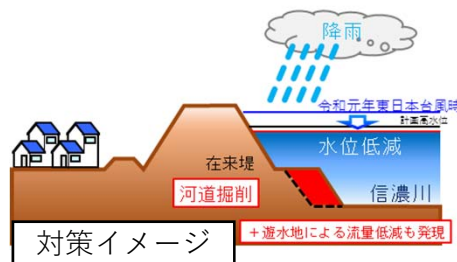
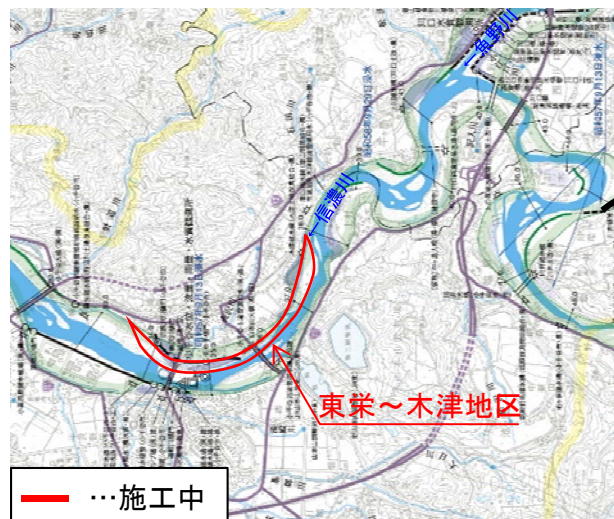


河道掘削（小千谷市東栄～木津地区）の進捗状況

- 当該区間は、洪水を流下させるための断面が不足していることから、令和元年東日本台風時には、計画高水位を超過し堤防が危険な状況となったほか、護岸が崩壊する被害が発生しました。
 - そのため、洪水時の水位を低下させ、かつ河岸際に生じる高流速を軽減させるための河道掘削を実施しています。
 - 令和2年度に河道掘削に着手し、令和3年度も河道掘削を継続して実施します。令和6年度までに約70万m³(※)の土砂を掘削することを予定しています。
- ※ 掘削土量は現在精査中であり、変更となる場合があります。



項目	進捗状況
用地 〔土地所有者・関係人数全体 に対する契約済の割合〕	該当無し
工事 〔総土量に対する 掘削土量の割合〕	15%



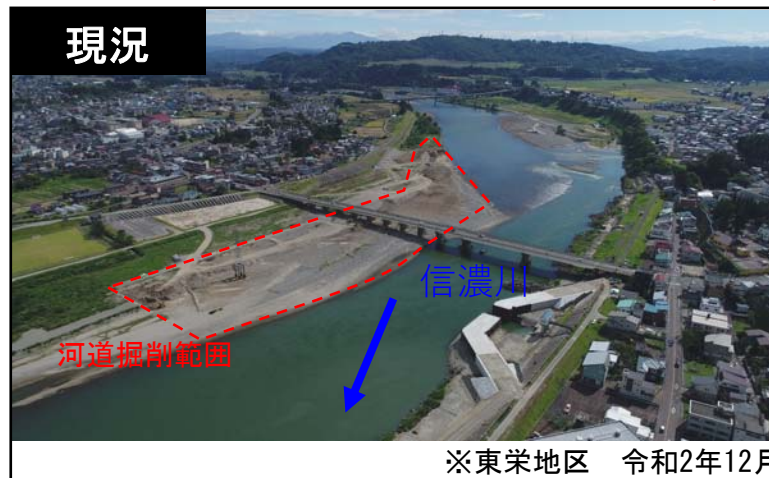
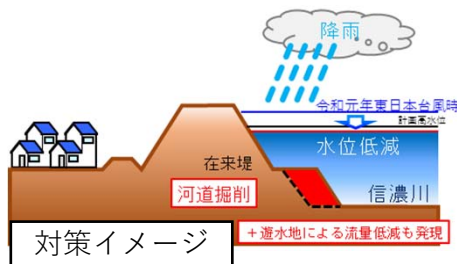
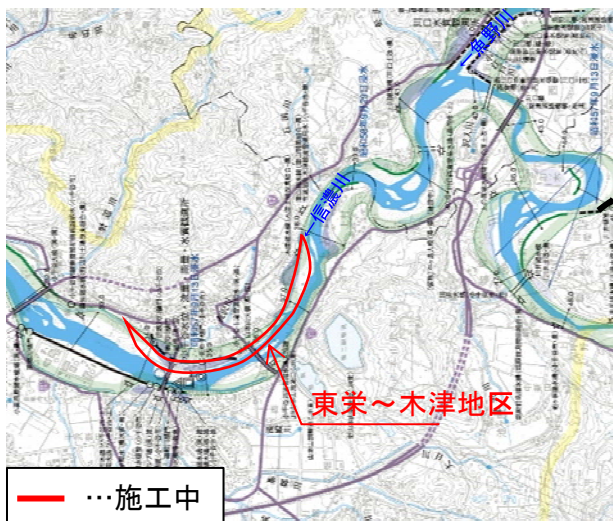
河道掘削（小千谷市東栄～木津地区）の進捗状況

- 当該区間は、洪水を流下させるための断面が不足していることから、令和元年東日本台風時には、計画高水位を超過し堤防が危険な状況となったほか、護岸が崩壊する被害が発生しました。
- そのため、洪水時の水位を低下させ、かつ河岸際に生じる高流速を軽減させるための河道掘削を実施しています。
- 令和2年度は、約10万m³の土砂を掘削し、令和6年度までに約70万m³(※)の土砂を掘削することを予定しています。

※ 掘削土量は現在精査中であり、変更となる場合があります。



項目	進捗状況
用地 〔土地所有者・関係人数全体 に対する契約済の割合〕	該当無し
工事 〔総土量に対する 掘削土量の割合〕	12%



河道掘削（小千谷市東栄～木津地区）の進捗状況

- 当該区間は、洪水を流下させるための断面が不足していることから、令和元年東日本台風時には、計画高水位を超過し堤防が危険な状況となったほか、護岸が崩壊する被害が発生しました。
- そのため、洪水時の水位を低下させ、かつ河岸際に生じる高流速を軽減させるための河道掘削を実施しています。
- 令和2年度は、約10万m³の土砂を掘削し、令和6年度までに約70万m³(※)の土砂を掘削することを予定しています。

※ 掘削土量は現在精査中であり、変更となる場合があります。



項目	進捗状況
用地 〔土地所有者・関係人数全体 に対する契約済の割合〕	該当無し
工事 〔総土量に対する 掘削土量の割合〕	12%

